

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

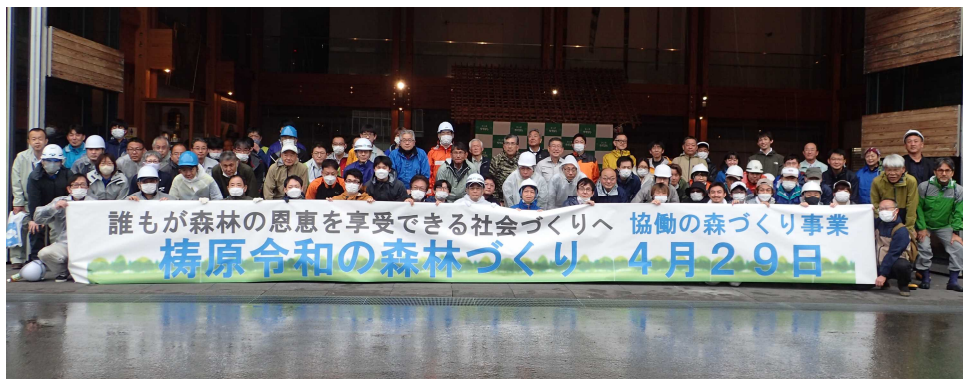
人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

協働の森パートナーズ協定については
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：矢崎総業(株)様、日本道路(株)様、
（一社）四国クリエイイト協会様、(株)建設マネジメント四国様
開催場所：梶原町後別当地区山林
開催日：令和5年4月29日（土・祝）
参加者数：115名（協定企業・関連会社社員、一般参加者、四国森林管理局、森林整備センター、高知県等）



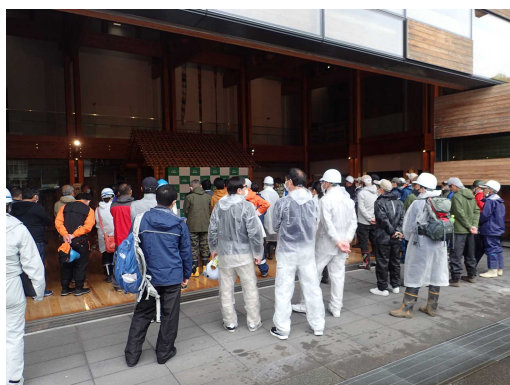
令和5年4月29日（土・祝）、梶原町にて交流活動が行われました。この催しは、梶原町とパートナーズ協定を結んでいる複数の企業等が合同で行う交流活動です。

これまで「梶原町森林ボランティア協働の森づくり事業」という名称で開催していた交流活動は、令和3年度より「協働の森づくり事業 梶原令和の森林づくり」と名称変更され、森林再生の新たな取り組みを進めています。

<開会式の様子>



開会式では、梶原町森づくり会議士会長、吉田梶原町長、高知県林業政策課竹崎課長よりご挨拶があり、本日の交流活動である植樹についての手順説明もありました。



開会式終了後に記念撮影があり、いよいよ移動開始です。

お天気はあいにくの雨模様ですが、雨具も装着して準備は万端です！



なかなか急な斜面をみんなで登ると、



植樹予定地に到着です。



植樹場所には、目印として竹杭が！



クワで掘った穴に苗を入れて、



苗を固定します。



あちらこちらに散らばって、とにかく掘る！



掘る！



掘る！



斜面でも、掘る！



植樹完了！



今回はイロハモミジをはじめとした数種類の苗木を植樹しました！



合羽を着ての作業、みなさまお疲れ様でした。
また準備等のご協力いただいた皆さま、どうもありがとうございました。
来年は、青空を泳ぐ鯉のぼりを一緒に見ましょう！

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with
Environmentally Progressive Companies.